

2023 年度

事業報告書

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

一般財団法人 日本ファッション協会

目 次

事業報告書

I. 総括的概要	2
II. 事業実施概況	
1. 顕彰事業	4
(1) 日本クリエイション大賞 2023	
(2) 第 21 回シネマ夢倶楽部表彰	
2. 情報発信事業	6
(1) 「style-arena.jp(スタイルアリーナ)」事業の推進	
(2) アジアファッション連合会(AFF)事業	
(3) シネマ夢倶楽部	
(4) 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai」(うらら会)	
3. 地域振興事業.....	11
(1) 生活文化創造都市推進事業(地域会議)	
(2) まち自慢.net(ドットネット)	
4. 動画・Web等請負事業.....	12
5. 各種イベント・行事等への後援	12
III. 会議開催状況	
1. 理事会.....	14
2. 評議員会.....	14
IV. 組 織	
1. 組織図.....	15
2. 役員(理事・監事)・評議員・名誉理事長・顧問・参与・相談役.....	16

I. 総括的概要

2023 年度、当協会は設立の趣旨である「『衣食住』の枠を超えた豊かな生活文化の創造・発展」に向けて、賛助会員企業を中心に、「顕彰事業」、「情報発信事業」、「地域振興事業」をはじめとする当協会の幅広い事業を通じて社会貢献活動に取り組んできた。一昨年、昨年と新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、一部事業に中止や延期の影響を受けたが、本年度は感染防止対策等を講じながら、従来の実業の実施に努めた。

主な活動内容は以下のとおりである。

1. 顕彰事業

「日本クリエイション大賞 2023」ならびに「第 21 回シネマ夢倶楽部表彰」の選考を実施し、表彰式を 3 月 19 日(火)に 198 名の参加者を得て開催した。

- (1) 本年度の日本クリエイション大賞は、109 件の候補案件の中から、次世代太陽電池の本命と目されている「ペロブスカイト太陽電池」を開発した宮坂 力氏(桐蔭横浜大学特任教授、ペクセル・テクノロジーズ株式会社代表取締役)が受賞した。フィルム状のため軽量・薄型のペロブスカイト太陽電池の世界市場規模は 2035 年には 2022 年比 31 倍の 1 兆円との予測もあるなど、爆発的な普及が期待されている。
- (2) シネマ夢倶楽部表彰は 21 回目を迎え、「ベストシネマ賞」に『PERFECT DAYS』ほか 2 作品を、「シネマ夢倶楽部賞」は学生のみによって運営されている『東京学生映画祭』に、「推薦委員特別賞」では『沈黙の艦隊』監督の吉野 耕平氏、『さよなら ほやマン』他に出演した黒崎 煌代氏、『キリエのうた』に出演のアイナ・ジ・エンド氏を選定した。

2. 情報発信事業

ファッション情報等を国内外に発信するという観点から 4 つの事業に取り組んだ。

- (1) 東京のストリートファッションを紹介する情報発信サイト「style-arena.jp(スタイルアリーナ)」事業は、服飾ファッション情報のみならずヘア&メイク、グルメなどライフスタイル全般に注目し、様々な記事を掲載し幅広い層に向けた情報発信に努めた。またそのノウハウを生かし市場調査や Web 制作、動画制作等も受注した。
さらに今年度は、SNS による発信力の強化やスナップモデルから選出した人材コミュニティを活用した企業・団体等のニーズ調査やプロモーション支援に取り組んだ。
- (2) アジアファッション連合会(AFF)日本委員会は、アジアのファッション・ビジネス相互の活性化とわが国のファッション事情等の情報発信を行っている。本年度は、11 月 1 日(水)・2 日(木)に代表委員会「AFF Networking in Tokyo 2023」を開催した。
- (3) 「シネマ夢倶楽部事業」は、良質な推薦映画試写会(*本年度は3回(運営協力))の企画・開催とともに、推薦映画を中心に映画情報の発信を行った。また、新聞紙面に推薦映画を紹介する「シネマ 21PLUS(プラス)」の掲載を行った。
その他、他団体との連携事業(運営協力)として、今回の「第 52 回ベストドレッサー賞」では「style-arena.jp」事業と共同して、推奨映画や授賞式の模様などを Instagram などの SNS により情報発信を行った。
- (4) 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai(うらら会)」は、ビジネス・ミーティング(セミナー)、会員交流会等を開催した。

3. 地域振興事業

- (1) 「生活文化創造都市フォーラム『岡山地域会議』」を 2024 年 1 月 15 日(月)に、岡山市で開催した。

(2)「生活文化各地域の観光情報などを発信するWebサイト「まち自慢.net(ドットネット)」では、本年度1年間に、約70件の各種情報を発信した。

4. 動画・Web等請負事業

コロナ禍によって生じたオンラインセミナー等のニーズが継続する一方、会場への集客ニーズも回復しており、オンライン会議やウェビナーと実会場とのハイブリッド化を支援した。

5. 各種イベント・行事等への後援

生活文化関係の各種イベント・行事等への後援を実施した。

6. 会議開催状況

当協会の運営をつかさどる理事会を3回、評議員会を2回開催し、円滑な運営に努めた。

II. 事業実施概況

1. 顕彰事業

2024年3月19日(火)、198名の参加者を得て、「日本クリエイション大賞 2023」ならびに「第21回シネマ夢倶楽部表彰」の表彰式を合同で開催。表彰式後は、着席形式にて祝宴を実施した。

- ・開催日時：3月19日(火) 16:30～19:00
- ・開催場所：帝国ホテル東京・本館3階「富士の間」
- ・参加者：受賞者とその関係者他、理事・監事・評議員、賛助会員、プレス含め198名

(1) 日本クリエイション大賞 2023

今年度で20回目(東京クリエイション大賞からの通算では37回目)を迎えた日本クリエイション大賞は、製品、技術、芸術・文化活動、地域振興、環境、福祉など、ジャンルを問わず、未来に向けてクリエイティブな視点で生活文化の向上に貢献し、時代を切り拓いた人物やプロジェクトなどを対象としている。選考にあたっては、顕彰制度委員会(選考委員会)を3回開催し、選考委員による協議のうえ選定した。

○顕彰制度委員会(選考委員会)(敬称略・五十音順・2024年3月31日現在)

選考委員長	日覺 昭廣	一般財団法人 日本ファッション協会 理事長 東レ株式会社 代表取締役会長
選考委員長代行	岩田 彰一郎	株式会社フォース・マーケティング アンド マネージメント 代表取締役 CEO
選考委員	伊東 順二	アートプロデューサー/ 学校法人 福岡建設専門学校 理事長
	今井 環	公益財団法人 NHK 交響楽団 元理事長
	内館 牧子	脚本家
	大宅 映子	評論家/公益財団法人 大宅壮一文庫 理事長
	加藤 タキ	コーディネーター
	河原 敏文	プロデューサー/ディレクター/CGアーティスト
	永井 多恵子	公益社団法人 ユネスコ国際演劇協会 会長
	原 由美子	ファッションディレクター
運営委員	高尾 真紀子	法政大学大学院 教授
	間部 彰成	一般財団法人 日本ファッション協会 専務理事

○後援 日本商工会議所・東京商工会議所・NHK

○顕彰制度委員会(選考委員会)の開催状況

	開催日	会場
第1回	10月17日(火)	AP 東京八重洲 W ルーム
第2回	11月15日(水)	AP 東京八重洲 W ルーム
第3回	12月12日(火)	日本商工会議所会議室 AB

《選考経過》

今年度は、事務局による推薦も含めた109件の候補案件の中から、運営委員により、選考委員会に上程する案件を40案件に絞り、選考委員会で3回にわたり審議した。最

終となる12月12日の第3回選考委員会では、入賞案件選定のための投票および大賞を決める投票を行い、大賞1件、交流と文化の町賞、しあわせ職場賞、宇宙浪漫賞の3件を決定した。

○「日本クリエイション大賞 2023」受賞者

大賞	「世界に先駆けてペロプスカイト太陽電池を開発」 宮坂 力氏(桐蔭横浜大学 特任教授、ペクセル・テクノロジーズ株式会社 代表取締役)
交流と文化の町賞	「北の大地と多彩な文化が育んだ“写真甲子園”、交流の輪を拓げる」 東川町(北海道上川郡)
しあわせ職場賞	「知的障がい者たちが担う、環境にやさしいものづくり」 日本理化学工業株式会社(神奈川県川崎市)
宇宙浪漫賞	「安全で燃費に優れた小型衛星用“水エンジン”、宇宙を翔ける」 株式会社 Pale Blue(千葉県柏市)

(2) 第21回シネマ夢倶楽部表彰(「ベストシネマ賞」「シネマ夢倶楽部賞」「推薦委員特別賞」)

「ベストシネマ賞」は、毎年1月～12月の国内で公開された新作映画の中から、シネマ夢倶楽部の推薦映画となった作品(2023年は198作品)を対象に、推薦委員による選考会を開催し、邦画・洋画の区別なく、良質、優秀な作品を選定した。

映画を通して、文化や生活、社会の発展などに貢献した個人・団体、プロジェクト等を表彰する「シネマ夢倶楽部賞」については、学生のみによって運営される日本最大規模の学生映画祭の「東京学生映画祭」を選んだ。

新しい時代の映画や才能、意欲的な活躍を表彰する「推薦委員特別賞」については、『沈黙の艦隊』の監督・吉野 耕平氏、『さよなら ほやマン』などに出演した黒崎 煌代氏、『キリエのうた』に出演したアイナ・ジ・エンド氏を選定した。

《委員会の開催》

○推薦委員座談会(上半期)

9月20日(水)、日本ファッション協会会議室で、推薦委員7名出席のもと、上半期(2023年1月～7月)の作品レビューを行った。

○第21回シネマ夢倶楽部表彰の選考(年間)

12月19日(火)、公益社団法人日本外国特派員協会・ミーティングルームで推薦委員12名出席のもと選考を行い、例年選定している「ベストシネマ賞」「シネマ夢倶楽部賞」「推薦委員特別賞」を以下のとおり、選定した。

○ベストシネマ賞(年間ベストシネマより上位3作品を選出)

- ・第1位 『PERFECT DAYS』(配給:ビターズ・エンド)
- ・第2位 『せかいのおきく』(配給:東京テアトル/U-NEXT/リトルモア)
- ・第3位 『高野(たかの)豆腐店の春』(配給:東京テアトル)

このほかに『ロスト・キング 500年越しの運命』、『BAD LANDS バッドランズ』、『TAR

／ター』、『別れる決心』、『パリタクシー』、『キリエのうた』、『インディ・ジョーンズと運命のダイヤル』、『春に散る』、『花腐し』、『おしよりん』(順不同)の 10 作品・上記含む 13 作品を年間ベストシネマに選んだ。

○「シネマ夢倶楽部賞」

・東京学生映画祭

○「推薦委員特別賞」

・＜監督＞吉野 耕平(『沈黙の艦隊』監督)

・＜俳優＞黒崎 煌代(『さよならほやマン』他出演)

・＜俳優＞アイナ・ジ・エンド(『キリエのうた』出演)

2. 情報発信事業

(1) 「style-arena.jp(スタイルアリーナ)」事業の推進

Web サイト「style-arena.jp」事業は、「TOKYO STREET STYLE(トウキョウストリートスタイル)」などのコンテンツから構成されており最新のストリートファッションなどを国内外に発信している。その情報から、新たなトレンドを予測・掲載するとともに新聞その他メディアにも記事や画像を提供している。また、賛助会員企業・団体等を中心に、動画撮影ノウハウを生かした請負制作や調査等も積極的に行っている。

○Web サイト「style-arena.jp」の運営

「style-arena.jp」は、東京の主要 5 地点(原宿、渋谷、代官山、表参道、銀座)のストリートファッションを定期定点観測し、国内外へ発信している。本年度からは新たに SNS で下北沢や新大久保、新宿の情報も発信した。また、コロナ禍で中断していたファッションイベントのリアル開催も復活したことから、来場者スナップや取材活動も積極的に行った。

これまで質の高い情報発信に取り組んだ結果、各メディアとの連携も進んでおり、共同通信社および共同通信イメージズ、中国版繊維ニュース、季刊「流行色」、博報堂などへのトレンド情報提供・画像提供も行っている。

さらに、近年から力を入れ始めた SNS でも、写真投稿に加えてショート動画や新たなコンテンツを増やすことで、Instagram のフォロワーは 2.6 万人→3.6 万人へと飛躍的に増えた。TikTok でも 17,000「いいね」を記録する写真が出るなど順調にアクセスを増やしている。

「style-arena.jp」のメインカテゴリーは以下のとおり。

- ・「TOKYO STREET STYLE」は、東京で注目の 5 地点(原宿、渋谷、代官山、表参道、銀座)のストリートファッションを紹介。SNS では、本年度は下北沢、新大久保、新宿も掲載。
- ・「CULTURE」は、服飾に限らず、ヘア&メイク、グルメなど生活文化全般のトレンドを紹介するとともに、イベント来場者スナップや市場調査の分析など特集記事も掲載。
- ・「NEW TRIBE」は世界のトレンドにも影響を与える日本特有のファッションスタイルをテーマごとに掲載。また今後のファッション界を担うファッション科の学生や、街で流行しているファッションアイテム、おしゃれな若年層たちが集まるスポット自体にも注目し、分析しながら写真と共に解説。
- ・「SNAP SEARCH」は年齢・性別・アイテム・ブランドなどに加え、当日の気温や天気でも絞

り込める検索機能

○「style-arena.jp」の情報を活用した展開

SNS など個人の情報発信が主流の時代、リアリティを求める企業からの要望が増え、街頭での調査や商品サンプル配布、インタビュー動画などの需要が高まっている。

要件	依頼元	内容
「style-arena.jp」に登場したスナップモデルの活用等	① Japan Fashion Week ② 東京ガールズコレクション ③ シネマ夢倶楽部との連携 ④ 花王株式会社	① スナップモデルから募集し、東京コレクションに参加してもらい、個人 SNS 投稿 ② スナップモデルから募集し、東京ガールズコレクションに参加してもらい、個人 SNS 投稿 ③ スナップモデルから募集し、試写会へ参加、若年層から見た率直な感想を、個人 SNS 投稿 ④ 韓国人インフルエンサーを起用した個人 SNS 投稿
審査員嘱託	① 日本プラスチック日用品工業組合 ② 日本フラワーデザイナー協会	① プラスチック日用品優秀製品コンクール審査委員 ② 花ファッショントレンド検討会議
情報提供	① 株式会社 共同通信社 ② 株式会社 共同通信イメージズ ③ 株式会社 博報堂	① トренд情報と画像の提供 ② 「イメージリンク」での画像販売と情報提供 ③ ヘアカラートренд情報と画像提供
画像提供	① 繊維ニュース(中国版) ② 季刊「流行色」	①② 画像提供と「style-arena.jp」広告
市場調査 サンプル配布	① 花王株式会社	① 花王製品の無料配布と市場調査

○Web 広告および Web・動画制作

Web 配信は従来からのバナー広告に加え、記事中に広告を差し込むネイティブ広告やタイアップ企画なども主流となっている。また、「style-arena.jp」の Web 運営や動画配信のノウハウを生かし、企業のキャンペーン制作も安定して受注。主な広告主、受注先は次のとおり。

- ・主要広告主:旭化成、モードメディアジャパン、フラクト、花王
- ・主要 WEB・動画制作受注先:花王、ポラスグループ、日本テレワーク協会、日本アパレル・ファッション産業協会、J∞QUALITY 事務局、NTT レゾナント

(2) アジアファッション連合会(AFF)事業

アジアファッション連合会(AFF)は、豊かな生活文化の創造と、アジアファッションを世界に発信することを目的に 2003 年 12 月に日本、中国、韓国の連合会として発足。その後、シンガポール、タイ、ベトナムが加盟し、広域連携による活動を展開してきた。

2015 年 11 月のベトナム大会で、AFFとしての所期の目的を達成したことを確認し、日本委員会の提案により、従来の年次大会を中心とした運営から 2 年に 1 回の委員長会議(現・代表委員会)開催の義務化とともに、各国の目的に応じて、二国間、あるいは多国間による交流や共同事業の実施を促進するという、より自由度の高い運営体制に移行することになった。

本年度は、コロナ禍により延期となっていた代表委員会「AFF Networking in Tokyo 2023」を11月1日(水)・2日(木)に杉野学園・文化服装学院において、ベトナムを除く5カ国・14名の参加を得て開催した。

会議では、「次代のファッション人材育成」をメインテーマに掲げ、討議・情報交換を行った。

各国参加者から、コロナ禍の期間を含め自国のファッション市場の動向ならびに政府や教育機関、団体が実施している次世代の人材育成への取り組みについて報告があり、求められる資質として、クリエイション力、ITリテラシーなどが指摘された。

会議に引き続いて、杉野服飾大学の鈴木桜子教授から、「ファッション文化の未来のために」と題して講演があり、サステナビリティや歴史の学びの重要性が指摘された。また、エキスカージンとして、文化服装学院100周年文化祭を訪問し、アパレルCAD、3Dスキャナ、ソーイングファクトリ、図書館、服飾博物館の各施設およびファッションショーを見学した。

次回の代表委員会は、2025年にシンガポールにおいて開催することとなった。

このほか、韓国(ソウル・大邱)、イタリア(ミラノ)でのテキスタイル展示会の企業招聘への協力や、ソウル大学の訪日団の受け入れなどを行った。

(3) シネマ夢倶楽部

当倶楽部は日本ファッション協会の情報発信事業の一つとして、多くの人に良質な映画を見て感動してほしい、夢や希望をもって心豊かに暮らしてもらいたいと考え活動している。上映される数多くの映画の中から、どの映画を見るべきか、感動する映画はどれか、といった視点で選考を行うことが特徴である。メディアから流される映像や広告表現、記事などに惑わされることなく純粋に映画を楽しみ、愛好し鑑賞する立場から、良質な映画を選び推薦している。

○推薦委員(敬称略・順不同・2024年3月31日現在/20名)

推薦委員長/ 渡辺 俊雄(元NHK衛星映画劇場 支配人)

顧問・推薦委員/ 馬場 彰(元株式会社 オンワードホールディングス 名誉顧問)

推薦委員/ 浅香光 健 (演劇舞踊浅香流 名取)

安藤 紘平 (映画監督、早稲田大学 名誉教授)

大黒 昭 (株式会社 アスピカ 会長)

掛尾 良夫 (田辺・弁慶映画祭ディレクター)

檜山 文枝 (女優)

後藤 昭次 (立教大学 名誉教授)

三遊亭 小圓楽 (落語家)

白鳥 哲 (俳優/声優、映画監督)

高木 直 (ワインエキスパート)

高見 恭子 (タレント/文筆家)

田中 千世子 (映画評論家)

坪田 秀治 (日本商工会議所 参与)

鳥越 孝治 (元株式会社 ダイドーリミテッド 社長)

西山 昭彦 (立命館大学 教授、博士(経営学))

藤原 作弥 (元日本銀行 副総裁)

宮川 直美 (医師)

山形 泰雄 (元株式会社 松屋 副社長)

渡辺 祥子 (映画評論家)

○上映会の開催

シネマ夢倶楽部では、大人対象の会員制倶楽部として 2003 年より年間 12 回以上の試写上映会を実施、2007 年度からは東京新聞共催の「東京シネマ・プレビュー」を開催していたが 2023 年4月をもって廃会(累計 212 回)、東京新聞主催の「特別映画試写会」は、同年7月より継続して運営協力にて開催している。

日時・会場	映画作品・配給会社	来場者数	備考
8月16日(水) ニッショーホール (収容 550 名)	『こんにちは、母さん』 (配給:松竹)	407 名	協力
11月21日(火) 神楽座 (収容 116 名)	『ショータイム!』 (配給:彩プロ)	91 名	協力
3月4日(月) 神楽座 (収容 116 名)	『アバウト・ライフ 幸せの選択肢』 (配給:AMG エンタテインメント)	96 名	協力

○他団体との連携事業(運営協力)

一般社団法人日本メンズファッション協会主催事業のなかで、シネマ夢倶楽部推薦の映画予告の上映や、告知ポスターの掲示、新聞紙面での特集記事掲載のほか、「第 52 回ベストドレッサー賞」では「style-arena.jp」のコミュニティメンバーによる作品紹介、授賞式の模様などの情報発信を行い、作品の PR に取り組んだ。

日時・会場	映画作品(実施内容)	備考
6月6日(火) 東京會館	『aftersun/アフターサン』、『オレンジ・ランプ』、『青いカフタン』の3作品(映画予告上映、ポスター掲示、劇場チラシの配布、新聞紙面記事紹介)	左記3作品は「イエローリボン ベストファーザー賞」推奨作品
8月26日(土) 27日(日) HANEDA INNOVATION CITY	『ミニオンズ・フィーバー』、『トップガン:マーヴェリック』、『ルパン三世 VS 名探偵コナン(TVSP 版)』、『SING/シング:ネクストステージ』の4作品(羽田天空:足湯スカイデッキにて上映)	スカイデッキの11月グランドオープン前の夏祭りキャンペーン企画として上映

11月29日(水) セルリアンタワー 東急ホテル	『ナポレオン』『ウオンカとチョコレート工場のはじまり』『PERFECT DAYS』の3作品(映画予告上映、ポスター掲示、劇場チラシの配布、新聞紙面記事紹介、InstagramなどのSNSを使った発信)	左記3作品は「ベストドレッサー賞」推奨作品
--------------------------------	--	-----------------------

《特別イベント》

○「第18回 那須国際短編映画祭 -NASU SHORT FILM FESTIVAL 2023」

- ・開催期間:2023年11月11日(土)～11月19日(日)
- ・内 容:シネマ夢倶楽部推薦委員(安藤 紘平 氏、渡辺 俊雄 氏)2名を映画祭審査員として派遣

《映画情報の発信》

○「シネマ 21PLUS(プラス)」の掲載

- ・推薦映画作品ならびにコメント紹介に特化した機関紙「シネマ 21」の新聞版
- ・東京新聞夕刊 5段に毎月1回掲載
- ・2023年ベストシネマ賞などの発表(ラテ面10段:4C 広告/2024年3月19日)

○新聞、雑誌への掲載

- ・「会議所ニュース」(日本商工会議所発行/平成 21 年度から毎月1回推薦映画を紹介、今年度12回掲載/夏休み・年末年始特集記事含む)
- ・「東京新聞」夕刊(紙面発行数約30万部/5段、もしくは10段で年3回掲載)への映画試写会告知(運営協力)

(4) 働く女性の“今”から豊かな生活文化を考える「Urara:kai(うらら会)」

「Urara:kai(うらら会)」は、「新しい時代に相応しい豊かな生活文化、ライフスタイルのあり方について女性の視点から考察、提唱すること」を目的に活動している。

コロナ禍により活動を自粛していたが、本年度は、総会、ビジネス・ミーティング(セミナー)、企業訪問など従来の事業を実施した。

○総会

- 日 時: 4月28日(金) 18:30～19:30
- 場 所: 日本ファッション協会会議室
- 議 件: 2022年度 事業報告(案)ならびに収支決算(案)
2023年度 事業計画(案)ならびに収支予算(案)

○実行委員会 9回

(4/20、6/13、7/14、10/16、11/13、12/11、1/24、2/28、3/28)

○ビジネス・ミーティング

①演 題: 「DX取り組みのポイントとは」

～身近なところから最初の一步を踏み出してみよう～

講 師: 河野 智樹 氏/WESOU JAPAN 株式会社 DX 事業部 事業部長

日 時: 5月25日(木) 18:30～20:00

場 所: AP 東京丸の内

参加者: 16名

②演 題：「埋もれたお宝を探せ！」

～歴史・文化のストーリーを観光地域づくりに活かす～

講 師：丁野 朗 氏／公益社団法人 日本観光振興協会 総合研究所 顧問

日 時：2024年2月8日（木）18:30～20:00

場 所：AP 東京丸の内

参加者：28名

○企業訪問

「印刷の過去・現在・未来を学び体験する」

～凸版印刷株式会社（現 TOPPAN ホールディングス株式会社）「印刷博物館」見学会～

日 時：9月26日（火）16:00～19:30

参加者：12名

○会員交流会

（夏）日 時：7月21日（金）18:30～

場 所：エスクワイヤクラブ新宿文化ビル店

参加者：11名

（春）日 時：2024年3月14日（木）18:30～

場 所：文流 高田馬場店

参加者：8名

3. 地域振興事業

当協会では地域振興事業として、欧米から始まり現在では中国、韓国などアジアの国々にまで広まった 21 世紀型の都市再生理論「創造都市＝Creative City」に、「地域独自の豊かな生活文化」こそが「創造都市」を生み出すとの考え方を加えた、「生活文化創造都市」構想の普及に取り組んでいる。

本年度は 2023 年 10 月に「ユネスコ創造都市ネットワーク」の文学部門で加盟が認定された岡山市で、「生活文化創造都市フォーラム『岡山地域会議』」を 2024 年1月 15 日（月）に開催した。

また、創造都市の取り組みを推進する全国 170 の地方自治体および団体が加盟している「創造都市ネットワーク日本（CCNJ）」において、岡山地域会議の開催案内、日本クリエイション大賞の募集要項、表彰式パンフレットなどを配布し、当協会の活動をアピールした。

地域相互の経験と知見の交流の場として開設した地域情報発信 Web サイト「まち自慢ドットネット」では、約 70 件の地方自治体、商工会議所、観光協会などの各種情報を発信した。

（1）生活文化創造都市推進事業（生活文化創造都市フォーラム「岡山地域会議」）

日 時： 2024年1月15日（月）

会 場： 岡山商工会議所 大会議室

主 催： 日本ファッション協会

共 催： 岡山市、岡山市文学賞運営委員会、岡山商工会議所

後 援： 日本商工会議所

参加者： 約 50 名

内 容： 来賓挨拶

岡山市長 大森 雅夫 氏

第1部 基調講演

演題:「世界の創造都市と岡山市の可能性」

講師:佐々木 雅幸 氏

(創造都市ネットワーク日本 顧問、大阪市立大学名誉教授)

第2部 パネルディスカッション

テーマ「文学による心豊かなまちづくりの推進に向けて」

コーディネーター: 野田 邦弘 氏(横浜市立大学大学院 客員教授)

パネリスト: 今川 英子 氏(北九州市立文学館 館長)

田口 幹也 氏(豊岡市観光文化局観光政策課 参与、豊岡演劇祭 2023 アドバイザー)

山川 隆之 氏(編集者・吉備人出版 代表)

(2) 地域情報発信 Web サイト「まち自慢.net(ドットネット)」

地域情報を発信する Web サイト「まち自慢.net」では、2023年4月1日から2024年3月31日までの1年間に、約70件のさまざまな地域情報を発信した。

URL : <http://www.japanfashion.or.jp/machijiman/>

4. 動画・Web 等請負事業

当協会では「style-arena.jp」事業による情報発信のノウハウを活かし、賛助会員企業・団体等からのニーズに対応する動画制作、Web 制作等の請負事業を実施している。コロナ禍による厳しい状況の中、既存顧客への働きかけ、既存・新規のネットワークを活かした取り組みにより一定の受注を確保している。また、コロナ禍によって生じたオンライン化のニーズに対応し、オンライン会議やウェビナーも引き続き支援している。

事業概要は以下のとおり。

① 動画企画・制作	旭化成、プリヂストン、カプコ、東京都「子供の遊び推進プロジェクト」、ポラスグループ
② Web 制作	東京都「子供の遊び推進プロジェクト」、ポラスグループ、J∞QUALITY、J∞QUALITY ファクトリープロジェクト、日本テレワーク協会、他多数
③ Web 運営・制作	日本アパレル・ファッション産業協会、日本テレワーク協会
④ オンライン会議(講演動画撮影・編集)	日本商工連盟、アデコ

5. 各種イベント・行事等への後援

イベント・行事名	主催者	会 期
第22回全国高等学校ファッションデザイン選手権	ファッション甲子園実行委員会	2023年3月1日～8月27日
Premium Textile Japan 2024 Spring/Summer 展	(一社)日本ファッション・ウィーク推進機構	2023年5月24日～25日
第24回中国江蘇省輸出商品展示会	江蘇省商務庁	2023年8月22日～24日
第4回中国遼寧省輸出商品展示会	遼寧省人民政府	2023年8月29日～31日

Rakuten Fashion Week TOKYO (2024S/S)	(一社)日本ファッション・ウィーク推 進機構	2023年8月28日～9月2日
第96回東京インターナシヨナ ル・ギフト・ショー秋 2023	(株)ビジネスガイド社	2023年9月6日～8日
2023 大阪国際ライフスタイル ショー／浙江省輸出商品(大 阪)交易会	浙江省商務庁、(一財)大阪国際 経済振興センター	2023年9月13日～15日
120 th FASHION& BEAUTY LIVE	(学法)岩崎学園横浜 f カレッジ	2023年9月30日
倉敷ファッションフロンティア 2023「繊維エキスポ」	倉敷ファッションフロンティア実行 委員会	2023年10月下旬から11月上旬
第22回ドリーム夜さ来い祭り	(一財)ドリーム夜さ来い祭りグロー バル振興財団	2023年11月4日・5日
第42回 JAPANTEX2023	(一社)日本インテリア協会、(一 社)日本能率協会	2023年11月15日～17日
第16回文化ファッション大学 院大学ファッションウィーク	文化ファッション大学院大学	2024年1月29日～2月2日
第97回東京インターナシヨナ ル・ギフト・ショー春 2024	(株)ビジネスガイド社	2024年2月6日～8日
The Makers ・ Apparel Show 2024	The Makers・Apparel Show 事 務局	2024年2月28日～29日
第23回全国高等学校ファッ ションデザイン選手権	ファッション甲子園実行委員会	2024年3月1日～8月25日
第26回中国山東省輸出商品 展示商談会	山東省商務庁	2024年3月6日～8日
Rakuten Fashion Week TOKYO (2024A/W)	(一社)日本ファッション・ウィーク推 進機構	2024年3月11日～16日

Ⅲ. 会議開催状況

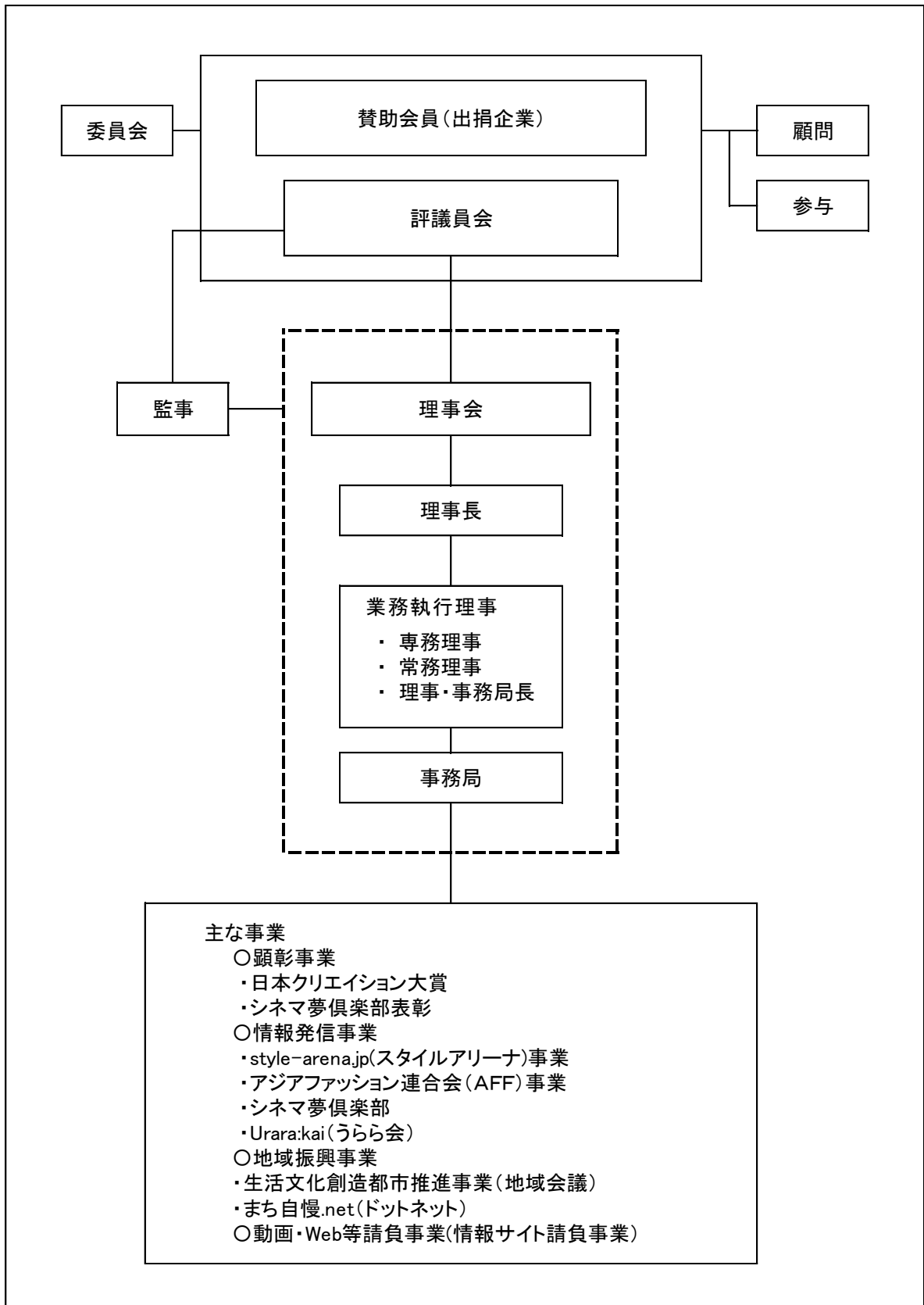
1. 理事会

回数	日時	内容
第31回	2023年6月5日(月) (東京會館「アゼリア」)	議 件 (1)2022年度 事業報告書(案)の承認について (2)2022年度 収支決算(案)の承認について (3)2022年度 公益目的支出計画実施報告(案)の承認について (4)参与の委嘱(案)について (5)第24回 評議員会の開催(案)について 報 告 (1)Urara:kai(うらら会)活動報告 (2)資産の運用状況について (3)業務執行状況について
第32回	2023年7月10日(月) (書面開催)	議 件 (1)理事長・副理事長・専務理事ならびに事務局長の選任(案)について (2)業務執行理事の選定(案)について
第33回	2024年3月12日(火) (日本商工会議所会議室 AB)	議 件 (1)2024年度 事業計画(案)の承認について (2)2024年度 収支予算(案)の承認について (3)参与の委嘱(案)について (4)第25回 評議員会の開催(案)について 報 告 (1)資産の運用状況について (2)業務執行状況について

2. 評議員会

回数	日時	内容
第24回	2023年6月23日(金) (書面開催)	決議事項 (1)2022年度 決算報告(案)の承認について (2)評議員の選任(案)について (3)理事の選任(案)について 報告事項 (1)2022年度 事業報告について (2)2022年度 公益目的支出計画実施報告について
第25回	2024年3月29日(金) (書面開催)	決議事項 (1)評議員の選任(案)について (2)理事の選任(案)について 報告事項 (1)2024年度 事業計画について (2)2024年度 収支予算について

IV. 組織
1. 組織図



2. 役員(理事・監事)・評議員・名誉理事長・顧問・参与・相談役

(2024年3月31日現在)

(敬称略・順不同)

【理事】

理事長	日覺 昭廣	東レ株式会社 代表取締役会長
副理事長	滝 一夫	タキヒヨー株式会社 代表取締役社長執行役員
副理事長	石田 徹	日本・東京商工会議所 専務理事
専務理事	間部 彰成	東京商工会議所 常任参与
理事・事務局長	會本 尚	日本商工会議所 地域振興部付常勤嘱託
理事	相原 幸子	学校法人 文化学園 理事(文化服装学院学院長)
理事	赤木 重文	一般財団法人 日本色彩研究所 理事長
理事	味岡 平一郎	株式会社 AJIOKA 取締役会長
理事	石井 威望	東京大学 名誉教授
理事	岩田 彰一郎	株式会社 フォース・マーケティング アンド マネージメント 代表取締役 CEO
理事	山下 浩一	旭化成株式会社 ライフイノベーション事業本部 コンフォートライフマーケティング室 室長
理事	清水 佳代子	株式会社 シミズオクト 取締役副社長
理事	高橋 淳	TOPPAN ホールディングス株式会社 秘書室 室長
理事	鳥越 千裕	株式会社 資生堂 秘書・渉外部長
理事	池田 哲也	本田技研工業株式会社 経営企画統括部渉外部担当部長
理事	加藤 郁郎	株式会社 三陽商会 取締役兼副社長執行役員
理事	西森 浩文	株式会社 オンワードホールディングス 執行役員
理事	長谷川 裕治	一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会 専務理事
理事	畑崎 充義	株式会社 ワールド 取締役
理事	松田 雍晴	YM オフィス 代表
理事	山口 玲子	株式会社 ヴィヴィッド・レイ 代表取締役社長

以上、理事 21 人(定数 20 人以上 30 人以内)、任期2025年6月評議員会まで

【監事】

監事	幸本 智彦	アクサ生命保険株式会社 代表取締役副社長
監事	萩平 勉	一般財団法人 ファッション産業人材育成機構 理事長

以上監事 2 人(定数 3 人以内)、任期 2024 年 6 月評議員会まで

【評議員】

評議員	百瀬 二郎	株式会社 ツカモトコーポレーション 代表取締役社長
評議員	横山 和久	株式会社 高島屋 代表取締役専務
評議員	石井 洋典	繊維産業流通構造改革推進協議会 専務理事
評議員	岩崎 有紀子	学校法人 岩崎学園理事 横浜 fカレッジ 学校長
評議員	山口 健太郎	株式会社 東京會館 取締役
評議員	久保田 俊樹	株式会社 そごう・西武 執行役員副社長
評議員	加藤 俊樹	株式会社 大丸松坂屋百貨店 取締役兼常務執行役員
評議員	井ノ上 礼子	花王株式会社 化粧品事業部門 ビューティーリサーチ&クリエイションセンター センター長
評議員	鈴木 宏美	株式会社 電通 執行役員
評議員	渡邊 正一	コーティングデザイナー
評議員	齋藤 朝子	株式会社 ピアチェーレ 代表取締役会長
評議員	岩田 圭剛	札幌商工会議所 会頭
評議員	太刀川 英輔	公益社団法人 日本インダストリアルデザイン協会 理事長
評議員	檜崎 博	八王子商工会議所 会頭
評議員	村上 智	ライオン株式会社 経営サポート部 部長
評議員	中西 一	ブルーミング中西株式会社 取締役社長
評議員	石橋 次郎	JUKI株式会社 常務執行役員
評議員	松本 恭子	福岡商工会議所 専務理事
評議員	五十川 規洋	三井住友海上火災保険株式会社 広域法人部長
評議員	鈴木 康文	豊田通商株式会社 繊維事業本部 繊維企画グループグループリーダー
評議員	早川 謹之助	株式会社 エトワール海渡 代表取締役社長
評議員	横関 直樹	株式会社 松屋 取締役常務執行役員
評議員	大多 亮	株式会社 フジテレビジョン 専務取締役
評議員	三宅 正彦	株式会社 TSIホールディングス 名誉顧問
評議員	岡田 美由紀	帝人フロンティア株式会社 衣料営業企画部長
評議員	山田 晋右	大塚製靴株式会社 相談役
評議員	吉原 一雄	学校法人 大村学園 大村グローバルビジネス専門学校 学校長
評議員	鰐淵 美恵子	株式会社 銀座テラーグループ 代表取締役会長

以上評議員 28 人(定数 25 人以上 40 人以内)、任期 2027 年 6 月評議員会まで

【名誉理事長】

馬場 彰 一般財団法人日本ファッション協会 前理事長
以上名誉理事長1人

【顧問】

顧問 鳥井 信吾 大阪商工会議所 会頭
顧問 嶋尾 正 名古屋商工会議所 会頭
顧問 上野 孝 横浜商工会議所 会頭
顧問 塚本 能交 京都商工会議所 会頭
顧問 川崎 博也 神戸商工会議所 会頭

以上顧問 5 人

【参与】

参与 畠山 一成 日本商工会議所 常務理事
参与 廣田 恭一 札幌商工会議所 専務理事
参与 今野 薫 仙台商工会議所 専務理事
参与 早福 弘 新潟商工会議所 専務理事
参与 小林 治彦 東京商工会議所 常務理事
参与 森 健二 横浜商工会議所 専務理事
参与 内田 吉彦 名古屋商工会議所 専務理事
参与 兒島 宏尚 京都商工会議所 専務理事
参与 井内 撰男 大阪商工会議所 専務理事
参与 楠山 泰司 神戸商工会議所 専務理事
参与 植野 実智成 広島商工会議所 専務理事
参与 安藤 照文 高松商工会議所 専務理事
参与 松本 恭子 福岡商工会議所 専務理事
参与 鳥越 孝治 一般社団法人 日本流行色協会 前専務理事

以上参与 14 人

【相談役】

相談役 岡田 卓也 イオン株式会社 名誉会長相談役

以上相談役1人

以上